

平成24年5月11日

各 位

会 社 名 株式会社 重松製作所  
代表者名 取締役社長 重松 宣雄  
(JASDAQ・コード7980)  
問合せ先  
役職・氏名 取締役副社長兼経理部長 森田 隆  
電話03-6903-7535

## 特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成24年3月期決算(平成23年4月1日～平成24年3月31日)において、下記のとおり特別損失を計上いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 特別損失の内容

災害による損失1億43百万円、寄付金1億円、たな卸資産廃棄損75百万円を特別損失に計上いたしました。その内訳は、下記のとおりであります。なお、(1)の「船引事業所の復旧費用」、及び「被災地等への支援物資の寄贈」につきましては、平成23年11月2日付の「特別損失計上に関するお知らせ」にて、また(2)の「寄付金」につきましては、平成24年3月28日付の「福島県災害復旧・復興事業への寄付金拠出のお知らせ」にて公表済であります。

#### (1) 災害による損失

##### 1) 生産拠点に関する復旧費用

東日本大震災により建物等に被害を受けたことに伴い、以下の復旧費用が発生しました。

- ①当社船引事業所(福島県田村市)の外構、建物及び設備の一部に破損が発生しました。その復旧に係る費用は88百万円であります。
- ②当社埼玉事業所(埼玉県さいたま市)の建物の一部に破損が発生しました。その復旧に係る費用は18百万円であります。
- ③当社の譲渡済の旧本社(東京都千代田区)の建物の一部に破損が発生しました。その復旧に係る費用は16百万円であります。

##### 2) 被災地等への支援物資の寄贈

東日本大震災の被災者の皆様及び被災地の復興に役立てていただくため、当社の呼吸用保護具及び商品を寄贈いたしました。その金額は19百万円であります。

#### (2) 寄付金

当社は福島県田村市に主力生産拠点である船引事業所を有することから、福島県が取り組んでおります東日本大震災及び原子力災害からの復旧・復興事業を支援するため、平成24年3月28日に福島県へ1億円の寄付金を拠出しました。

#### (3) たな卸資産廃棄損

原子力発電所向け製品の受注見通しを含めた今後の受注動向を踏まえると、相当程度の受注減少が避けられず、結果として、たな卸資産の一部(防毒マスクの材料及びその他マスク製品等)が過大になると見込まれるため、廃棄しました。廃棄金額は75百万円であります。

## 2. 業績に与える影響

上記の特別損失が平成24年3月期決算に与える影響につきましては、本日発表いたしました「平成24年3月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」をご参照ください。

以 上